



学校だより

笑顔と友情の修学旅行 (南条小学校)



楽しかった修学旅行

6年1組 西牧 碧奏

私たちにとって初めての修学旅行は東京でした。行く前からわくわくが止まりませんでした。実際に東京に着いてみると、「東京ってこんなに建物がたくさんあるんだなあ」と思いました。

私が特に思い出に残った場所は3つあります。まずはJFEスチール工場です。中に入るととても暑くてびっくりました。鉄を溶かして流す場面は迫力があり、熱い風がふいてきて汗がとまらないほどでした。溶けた鉄が固まってもまだ真つ赤になっているのもすごかったです。真つ赤な鉄がのびされて少しずつ薄くなっていくのもすごかったです。

次は東京スカイツリーです。テレビで見て「行ってみたい」と思っていたので、実際に行ってうれしかったです。エレベーターで展望台に上がると耳がキーンとなりました。展望台から見る夜の東京の景色は本当にきれいで、外から見上げるスカイツリーも輝いていました。

最後は浅草ビューホテルです。みんなと初めて一緒に泊まるホテルで、私たちの部屋からきれいな東京スカイツリーが見えて感動しました。ベッドやお風呂もきれいで、朝ごはんも最高でした。

他にも国会議事堂や江戸切子体験、東京臨海広域防災公園、科学博物館など、普段はできないことをたくさん経験できました。本当に楽しい修学旅行で、また東京に行きたいです。



国会議事堂の見学

修学旅行で思い出に残ったこと

6年2組 中澤 あかね

南条小学校6年生は6月25・26日の2日間、修学旅行で東京に行きました。私がこの旅行で特に思い出に残った思い出は2つあります。

1つ目は、1日目の夜に行った東京スカイツリーです。東京スカイツリーのすごく高い場所から見える東京の夜景は、たくさんの高いビルなどが光っていて、夜だけと夜じゃないみたいに見える、とても綺麗でした。さらに修学旅行でのお土産を買った一つ一つの場所だったことも楽しみの1つでした。お土産は私の家族が喜んでくれるように悩みなから選びました。家に帰って家族に見せたらとても嬉しそうに受け取ってくれたので、自分も嬉しくなりました。またスカイツリーに行きたいなと思いました。

2つ目は、体験活動の藍染めです。体験活動は「江戸切子」と「藍染め」の二択でしたが、悩んだ末、藍染めにしました。藍染めは染める液体の中で何度かにぎったあと、液体から出して空気に触れたときに、色が変わることを知りました。作業を何回もすることでどんどん色が濃くなっていき、今回目指していた「こいあい」という色に近づきました。同じ作り方をしても、友達とは全く同じにならない藍染めで完成した布を見ると、「自分がこんなにきれいな『こいあい』で布を色付けできたんだ」と嬉しくなりました。自分だけの満足の作品を持ち帰ることができました。

他にも、ここに書ききれないほどの思い出に残った見学がたくさんありました。今回の修学旅行でより友情関係が深まり、たくさんのお土産を見て学ぶことができてとても良かったです。

実験で学んだ！ジュースと健康の秘密



食育だより

食育・学校給食センター
82-2559



村上小学校5年生は、栄養教諭とともに食育の授業に取り組みました。

テーマは「ジュースのひみつ～自分たちでジュースを作って砂糖の量を調べてみよう～」です。

児童は、清涼飲料水の成分表示を確認したり、実際にジュースを作って飲んでみたりする体験を通して、飲み物のとり方について考えることができました。今回取り上げた清涼飲料水（500mL）には、砂糖が50g（スティックシュガー約16本分）も含まれており、その多さに驚く声も聞かれました。

砂糖をとりすぎると、疲れやすくなったり、骨が弱くなったり、肥満や虫歯など生活習慣病の原因にもなります。今回の学習を通じて、児童は健康に過ごすための大切な気づきを得ることができました。



授業後の児童の感想

冷たいとあまり甘さを感じないから、いっぱい飲んじゃうのかなと思った。これからは飲みすぎないように意識したい。

ジュースに砂糖がとてもたくさん入っていてびっくりした。ジュースばかり飲むのではなく、緑茶などにして、生活習慣病にならないようにしたい。

ぼくが飲んでたジュースは、砂糖をすごくたくさん使っていることがわかった。これからは、コップに入れて量を決めて飲んだり、飲む日を決めて飲んだりしたい。